

加山雄三のブラック・ジャック（1981）

メディア TV

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

1981/01/08 ~ 1981/04/09

TV放映 木曜日
22:00~22:54
テレビ朝日

【解説】

手塚治虫のマンガ「ブラック・ジャック」の初のTVシリーズ化。原作を大幅にアレンジし、普段は画廊を経営する実業家・坂東次郎（顔の傷も消してある）を名乗り、必要なときだけマントを羽織った無免許医師ブラック・ジャックの正体を明かすという設定にしてある。医師の姿のBJが異様に重々しさを演出したため、原作の飄々とした雰囲気は出なかったが、ジェームス三木によるドラマは重厚なものとなった。特に第12話「奇妙な関係」では、毎回BJの正体を暴こうと登場する倉持警部との関係を原作の1エピソードに織り込む形で決着づけ、事実上の最終回としてまとめあげた。アングラなノリのオープニングフィルム、ヒカシューの歌うエンディングテーマも印象に残る。

【クレジット】

監督	番匠義彰 渡邊祐介 山根成之	
プロデューサー	石橋紘 佐々木孟 恩田光	(テレビ朝日) (松竹) (加山プロモーション)
原作	手塚治虫	Osamu Tezuka
脚本	ジェームス三木	James Miki
音楽	菅野光亮 ヒカシュー	
衣裳デザイン	コシノ・ジュンコ	
ナレーション	田中邦衛	
出演	加山雄三 秋吉久美子 藤岡琢也 今井里恵 松村達雄	ブラック・ジャック／坂東次郎 英子（坂東の秘書） 倉持警部 ピノコ 遠藤（BJの助手）
ゲスト出演	池上季実子 中条きよし 村野武範 山内明 ジェリー伊藤	Jerry Ito

音無美紀子
橋本功
前田吟
ジャネット八田 Janet Hatta
松尾嘉代
岩谷隆広
江波杏子